

！ おしらせ

人権擁護委員に再任
人権擁護委員に辻村 進さん(下島)が令和5年7月1日付けで再任されました。任期は令和8年6月30日までの3年間です。

人権擁護委員は、人格識見が高く、広く社会の実情に通じ、人権擁護について理解のある方を町長が推薦し、法務大臣から委嘱された方で、いろいろな悩みや人権の相談に応じます。町では毎月1回、人権相談日を設けています。気軽にご相談ください。

【人権・行政相談】

日時 毎月第2水曜日
9時30分～11時30分
場所 町民センター
2階中会議室B
福祉介護課 ☎84-0316

！ おしらせ

包括連携協定を締結
6月5日(月)に、様々な地域課題解決のため、町では社会福祉法人一燈会、湘南電力株式会社と包括連携協定をそれぞれ締結しました。

ゼロカーボンシティ創成パートナー企業の協定を締結

町では企業と脱炭素の取組の輪を広げるパートナー関係の構築を進めています。6月5日(月)、6月9日(金)にそれぞれ次のとおり協定を締結しました。

6月5日	第5号	社会福祉法人一燈会
6月9日	第6号	積水ハウス株式会社

！ おしらせ

神奈川県警察と「運転免許を失った高齢者の相談支援に係る協定」を締結
この協定により、認知症を早期発見・早期対応し高齢者の不安解消に向け連携・協力していきます。

▼左から、神奈川県警察本部 寺崎 富美 運転免許本部長、山神町長



♡ 寄附

開成の夢を育てるあじさい基金として 67,991円
開成町あじさいまつり実行委員会 様

文芸

開成俳句会 俳句 五月吟

風薫る田畑つづきの疎開先
あぢさゐや豆機関車に長き列
風薫る変らぬ日々を幸せと
女学生の恥かむ会秋風薫る
夏草やスイス連山空を突く
夏草にゆつくり移る雲の影
青葉風友だち出来た一年生
富士遠しこの薫風を独り占め
風薫る四方に人置く天守閣

有賀 孝子
遠藤 シヅ子
大平 叔子
奥津 ちわき
瀬戸 悦子
高橋 悦女
高部 久子
野田 美千
新井 たか志



6月6日から7月5日に届出のあった方で希望された方のみ掲載しています。(敬称略)

氏名	性別	保護者	地区
入江 莉乃	女	悟麻衣	宮台
玉野 聖南	女	文太佳夏	上延沢
瀬戸 一颯	男	輝龍寛子	パレット
高野 咲	女	優彩華	上島
小川 大樹	男	大仁汐里	下島
山口 楽	男	剛美穂	上延沢
松村 咲来	女	侑次彩奈	上延沢



あじさいちゃん

広報の表紙や紙面に登場するあじさいちゃんは、町公式マスコットキャラクターです。町の花であるあじさいをモチーフにしています。



今月は地震に関する特集をお届けしました。私が経験した大規模な地震は東日本大震災です。当時住んでいた地域では震度5弱が観測され、小学生だった私はひどく怯えていたことを覚えています。

この地震をきっかけに、地震の恐ろしさや備える必要性を感じた人も多いのではないのでしょうか。将来訪れるであろう大地震に備えて、ローリングストックなどの身近なことから始めていきたいと思えます。

(M2号)

編集後記

吉高Report

町内唯一の高校「県立吉田島高校」(通称、吉高)。吉高生たちを、特命まちづくり情報特派員に任命し、学校の出来事をレポートしてもらいます。

今月の / 特命まちづくり情報特派員

草花部副部長 環境緑地科 3年 吉川 星菜 さん
草花部部長 環境緑地科 3年 ひらやま ゆずき 平山 柚姫 さん



私たち草花部では、開成駅前の花壇の飾花活動を行いました。毎年春と秋の2回、学校で育てた花を開成駅前にある花壇に植える活動を行っています。今回は吉田島高校の草花部17人と地域のボランティアの方や、松田警察署から少年補導員の皆さんが参加してくださり、ベゴニア・マリーゴールド・サルビアなどを植え付けました。花で彩られた花壇が秋まで駅利用者の目を楽しませ、癒してくれると思います。

(平山 柚姫)



一つひとつ丁寧に植えます▲



当日参加した草花部・少年補導員の皆さん▲

花壇の飾花は花のバランスが難しく、花を置きながらデザインを考えました。途中で雨が結構降ってきましたが、花を植えて肥料を与えるところまで行うことができました。そして、参加していたいた皆様ののおかげで素早くきれいに完成させることができました。

この活動は、花の育て方や個人で育てている花の話や聞くことができる新しい活動だと思えます。私は毎日開成駅を利用しているの、登下校時に花壇を見るのが楽しみになりました。

(吉川 星菜)

＼みんなが見つけた！／ かいせいびより

Instagramで「#かいせいびより」を付けて投稿してくれた写真を紹介します。開成町の「なんかいいな～」をみんなで共有しよう！



@minakamo373
開成町公式Instagram「かいせいびより」はこちら！

Q ごみ出しクイズ

夏場はもえるごみの量が増える。

解説
夏場は水分の多い果物などを多く食べるため、もえるごみの量が増えます。もえるごみの約4割は生ごみで、そのうち8割は水分になります。水分が多いと、もえるごみを燃やす時、普段より多く重油を使用することになります。生ごみの水切りを徹底することで、もえるごみの重量約1割を減量できるといわれていますので、水切りのご協力をお願いします。

環境上下水道課 石川 翔一

6月分のもえるごみ収集量
約246t(約237t)
※()内は昨年6月分

あしがり郷通信



今月、地域の小学生を対象とした体験型講座「瀬戸屋敷 SUMMER SCHOOL」を開催します。町の魅力・良さに気づいてもらい、地元が好きになるような企画にしました。釜戸や炉裏を使った昔暮らし体験、つるし雛づくり、竹を使ったワークショップ…。今後も皆様ワクワクするような体験を用意していきますので、ホームページでチェックしてみてください。

瀬戸屋敷 ☎84-0050